

第 88 回〔2012 年度〕 日本選手権水泳競技大会

兼 国際大会代表選手選考会

主 催 (財)日本水泳連盟
主 管 (財)東京都水泳協会

飛 込 競 技

期 日 大会期間 4月13日(金)、14日(土)、15日(日)
公式練習 4月11日(水)、12日(木)
式 典 4月13日(金) 女子飛板飛込予選終了後、大会会場で開会式を行う。

会 場 東京都・東京辰巳国際水泳場(江東区辰巳2-8-10)

競技方法

(1) 個人競技種目

1 m飛板飛込

・決勝競技のみ行う。

3 m飛板飛込、高飛込

・各競技種目は予選を行う。

・決勝進出者は予選上位12名までの選手とする。決勝進出者決定後、棄権者が出た場合には繰上げを行い、12名を確保する。

・決勝における競技順は予選下位の選手からとする。

・決勝進出者の順位は決勝の得点合計により決定する。

(2) シンクロナイズド競技種目

・決勝競技のみ行う。

・男子の部、女子の部ともに合同で競技を行う。

競技種目

(1) 男子個人競技の部 自由選択飛 各群より 6 演技種目

1 m飛板飛込 決勝

3 m飛板飛込 予選・決勝

高 飛 込 予選・決勝

(2) 男子シンクロナイズド競技の部 6 演技種目

3 m飛板飛込 決勝

高 飛 込 決勝

制限選択飛(指定難易率 2.0) 2 演技、自由選択飛 4 演技

5つ以上の群から選択し、同群からの選択は2演技以下とすること。

飛板飛込における前踏切の場合には助走を伴うこと。

(3) 女子個人競技の部 自由選択飛 各群より 5 演技種目

1 m飛板飛込 決勝

3 m飛板飛込 予選・決勝

高 飛 込 予選・決勝

(4) 女子シンクロナイズド競技の部 5 演技種目

3 m飛板飛込 決勝

高 飛 込 決勝

制限選択飛（指定難易率 2.0）2 演技、自由選択飛 3 演技
各群から選択すること。

飛板飛込における前踏切の場合には助走を伴うこと。

競技順序

- (1) 4月13日(金)
- | | | |
|-------|--------------|----|
| 1. 女子 | 3 m 飛板飛込 | 予選 |
| 2. 男子 | 1 m 飛板飛込 | 決勝 |
| 3. 女子 | 3 m 飛板飛込 | 決勝 |
| 4. 男女 | 3 m シンクロナイズド | 決勝 |
- (2) 4月14日(土)
- | | | |
|-------|----------|----|
| 5. 男子 | 3 m 飛板飛込 | 予選 |
| 6. 女子 | 高 飛 込 | 予選 |
| 7. 男子 | 3 m 飛板飛込 | 決勝 |
| 8. 女子 | 高 飛 込 | 決勝 |
- (3) 4月15日(日)
- | | | |
|--------|--------------|----|
| 9. 男子 | 高 飛 込 | 予選 |
| 10. 女子 | 1 m 飛板飛込 | 決勝 |
| 11. 男子 | 高 飛 込 | 決勝 |
| 12. 男女 | 10m シンクロナイズド | 決勝 |

参加選手数、その他の理由により一部変更することがある。

申込規定

(1) 資格

競技者は(財)日本水泳連盟競技者登録(2011年度)完了者で中学生以上であること。

なお、2012年度も競技者登録をすることを前提とする。

競技者が所属する団体も同様に団体登録が完了していること。

個人競技種目

イ. 2011年度下記競技会の当該競技種目において標準点数を突破(同点可)した者。

・飛込国際大会代表選手選考会 ・関東選手権 ・関西選手権

ロ. 2011年度下記競技会の当該競技種目において下記の成績で標準点数を突破(同点可)した者。

・日本学生選手権(予選または決勝 8 位以内) ・国民体育大会(8 位以内)

・日本高等学校選手権水泳競技大会(8 位以内)

ハ. 2011年度下記競技会の当該競技種目において下記の成績を修めた者。

・全国中学校水泳競技大会 3 位以内

ニ. 上記イ、ロ、ハ以外で(財)日本水泳連盟飛込委員会の推薦を受けた者。

ホ. (財)日本水泳連盟飛込委員会は 1 競技種目 3 名を限度として推薦を行い、出場権を与える。

シンクロ競技種目

イ. 参加するチームは兩名の内、少なくとも 1 名は個人競技種目に出場すること。ただし飛込委員会推薦出場チームを除く。

ロ. 前項の他に、(財)日本水泳連盟飛込委員会の推薦を受けた者。(財)日本水泳連盟飛込委員会は 1 競技種目 3 チームを限度として推薦を行い、出場権を与える。

推薦を希望する選手は **1月13日(金)正午まで** に加盟団体を通じ「推薦願い」を(財)日本水泳連盟飛込委員会日本選手権飛込競技宛に提出すること。

(2) 制限

難易率合計下限

男子 1 m 飛板飛込 - 15.0 以上 女子 1 m 飛板飛込 - 11.0 以上

代表選手選考の対象となることを望む者は下記の制限を満たすこと。

イ. 難易率合計下限

男子 3 m 飛板飛込 - 16.4 以上 女子 3 m 飛板飛込 - 12.6 以上

男子 高 飛 込 - 16.8 以上 女子 高 飛 込 - 13.0 以上

男子 シ ン ク ロ - 11.2 以上 女子 シ ン ク ロ - 7.8 以上

ロ．高飛込における「高さ」は男女とも10mとする。

標準点数

男子		自由選択飛	女子		自由選択飛
の部	1 m飛板	235	の部	1 m飛板	165
	3 m飛板	250		3 m飛板	195
	高飛込	250		高飛込	185

中学生の出場者は保護者の「同意書」を必要とする。

- (3) 申込金 個人競技種目 1人1競技種目につき 3,000円
シンクロナイズド競技種目 1組1競技種目につき 6,000円
(財)日本水泳連盟の指定口座に振り込むこと。

(4) 申込方法

(財)日本水泳連盟競技者登録管理システム (Web-SWMSYS) によりエントリーを行う。

(財)日本水泳連盟の大会ホームページよりエントリー手順指示書を入手する。(公開日未定)

Web-SWMSYS を利用しエントリーを行い、システムからプリントアウトした帳票 (申込内訳書) に申込金を添えて所属の加盟団体に申請する。その際に日本水泳連盟所定の大会申込用紙 (様式 A) も記入し添付すること。

加盟団体は申請者の資格確認の上、振込受領書のコピーと申込内訳書その他必要書類を添えて下記申込先へ締切日までに届ける。(通常郵便不可)

ログインIDおよびパスワード等の問合せ先は所属加盟団体のシステム担当者。

飛込委員会担当者：山岸 勲 Eメール isaodive@u01.gate01.com

(5) 申込締切

3月16日(金) 正午までに下記場所に送付必着のこと。

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内

(財)日本水泳連盟飛込委員会「日本選手権飛込競技」係

TEL 03-3481-2306

(6) その他

飛込演技申込用紙および飛込演技計算用紙は所定のものを使用し必要事項を記入の上、当該競技の前日12:00~15:00に記録本部脇の「演技種目申込用紙入れ」に投函すること。

予選終了後30分以内であれば決勝演技種目の変更を認める。

抽 選 会

下記日程および場所にて競技順抽選会を行う

開催日時 3月17日(土) 10:30

会 場 (財)日本水泳連盟大会事務局

表 彰

各競技種目とも1~3位にメダルと賞状を授与し、表彰する。8位までの選手には賞状を授与する。

選 考

(1) 選考対象競技会

本大会の成績を参考に下記大会の派遣代表選手を選考する。

FINA グランプリ イタリア大会 (イタリア・ローマ)

FINA グランプリ スペイン大会 (スペイン・マドリッド)

FINA グランプリ カナダ大会 (カナダ・モントリオール)

FINA グランプリ アメリカ大会 (アメリカ・Ft. ロダテール)

棄 権 届

競技会要項総則による。

個人競技 1人1競技種目につき 3,000円

シンクロナイズド競技 1組1競技種目につき 5,000円

公式練習 下記日程において大会会場で練習が出来る。

- ・ 4月11日(水) 9:00~18:00
- ・ 4月12日(木) 9:00~18:00

会議(監督者・審判)

- ・ 日 時 4月12日(木) 16:00~
- ・ 会 場 東京辰巳国際水泳場 会議室

宿泊等

トップツアー(株)スポーツ事業部 東京支店 担当:下田、村田

TEL: 03 - 5348 - 2733 (月~金 9:00~18:00 土日祝祭日は休業)

FAX: 03 - 5348 - 2731 Eメール japanswim01@toptour.co.jp